

学校だより 「花里の子」

令和7年度 第6号 (令和7年6月23日)

伊丹市立花里小学校長 小木曾 笑子

「豊かさ」とは、どういうことなのだろう??

5月中旬、南米ウルグアイのホセ・ムヒカ元大統領が89歳で亡くなったことがニュースで取り上げられていました。在任中も農場での生活を続け、その質素な生活ぶりから“世界で一番貧しい大統領”とも呼ばれ国民から親しまれてきた大統領です。2012年にブラジル、リオデジャネイロで開かれた国連会議で「貧乏とは、少ししか持っていないことではなく、無限の欲があり、いくらあっても満足しないことです」とスピーチし、反響を呼びました。スピーチの内容は世界各国で翻訳され、多くの人に読まれています。

6月の全校集会では、このムヒカ元大統領のスピーチ『世界でいちばん貧しい大統領のスピーチ』『世界でいちばん貧しい大統領からきみへ』（くさばよしみ：編 中川学：絵 汐文社）を紹介しました。ムヒカ氏のスピーチからは、「地球環境を守るためには、人間の暮らしを変えなければいけない」「暮らしの豊かさは、お金や物がたくさんあることではない」「時間はだれにでも平等にある」「人と人が幸せな関係を築くこと」など、人類にとって「幸福とは何か」を深く考えさせられます。

人は、集団生活を営む動物です。人と関わり合いながら、安心して学校生活を送るために必要なことは何か、子どもたち一人ひとりが考え、自分にできることを実行してほしいです。6年生は今、平和学習に取り組んでいます。社会科の学習、調べ学習、修学旅行等で学んだことをもとに、多面的に「平和」について考え、まとめます。自分たちが学んだことを、どのようにして全校生に伝えていくか、一所懸命に考えている最中です。平和学習報告会をとおして、全校生が「自分たちにとっての平和」や「豊かさ」について考えるきっかけになればと願っています。



6月22日は創立記念日です

花里小学校は、1970年、前回の大阪万博の年に誕生しました。今年度は、56年目を迎えています。

校名の由来

その昔、行基菩薩ゆかりの昆陽寺の西側に、美しい花が咲き乱れていた場所がありました。そこが、現在本校のある場所だと考えられます。町名変更により、今は、寺本3丁目135番地ですが、古い字（あざ）は「花里」でした。

本校は、昔の地名から「花里小学校」という名前が付けられました。

全校生の数

開校当時の児童数は、1年生から4年生まで合わせて614人という記録が残っています。2023年6月は386人、2024年4月は412人、2025年6月は427人と、ここ数年は少しずつ増加傾向にあります。

校歌4番

校歌の4番は、英語の歌詞です。創立50周年を記念して生まれしました。1番の歌詞の英訳になります。校歌の歌詞にあるので、学校の創立が1970年であることは、多くの児童が知っていました。



HAPPY BIRTH DAY
2025

水泳の学習が始まりました！



行事予定

行事予定は、学びポケットにて配信しています。

各学年の目標

1・2年生・・・水遊び

水につかったり、移動したり、浮いたり、もぐったり、水中で息を吐いたりするを楽しく行うことができる。

3・4年生・・・浮く・泳ぐ運動

いろいろな浮き方やけ伸び、補助具を用いたキックやストローク、呼吸しながらのばた足泳ぎやかえる足泳ぎなど、クロールや平泳ぎなどにつながる運動を楽しく行うことができる。

5・6年生・・・水泳

手や足の動きに呼吸を合わせながら、続けて長く泳ぐことができる。



体育館空調工事が始まりました

子どもたちの水泳学習のスタートに合わせて、体育館の空調工事がスタートしました。約一ヶ月間、体育館を利用することができません。

子どもたちの動線と工事車両の出入り口を分け、作業中は、ガードマンを配置していただくことで子どもたちの安全確保に努めてまいります。

工事期間中は、ご不便をおかけいたしますが、ご理解のほどよろしくお願いいたします。

尚、6年生の平和学習報告会および終業式は、空調工事の終わった体育館で行う予定です。

